

# インターネット出願用「活動報告書」作成要領

次のA～Cの項目について、注意事項をよく読み、出願サイトで入力もしくは該当する項目を選んでください。なお、A～Cすべてに該当がなくても出願できます。

## A 意欲的に取り組んだ活動

中学校卒業後に意欲的に取り組んだ活動について記載します。学校での活動であれば、部活動、生徒会活動、強い興味のある教科に関する学習などが該当します。留学、就業経験、家事・家業、ボランティア活動、習い事や趣味に関する活動などのように、学校外で行った活動でも構いません。ただし、「課題研究」に関する活動は別の入力欄がありますので、ここでは入力しないでください。

- どのような活動かを簡潔に入力してください。(100字以内)
- この活動を行った期間はどのくらいですか。  
【選択：2年以上、1年以上2年未満、6ヵ月以上1年未満、3ヵ月以上6ヵ月未満、3ヵ月未満】
- あなたが行った活動について説明してください。例えば、あなたの努力や成果について述べてください。集団での活動ならあなたの役割や貢献についても入力してください。(300字以内)
- この活動についての参考資料を添付しますか。【選択：はい、いいえ】  
「はい」の場合、何を添付しますか。

### 【注意事項】

- 1 活動の説明として、300字まで入力できます。これらは上限であり、無理に300字に近づける必要はありません。
- 2 「意欲的に取り組んだ活動」が複数ある場合は3件まで入力できます。3件は入力の上限であり、件数による評価は行いません。
- 3 次の要領で参考資料を添えることができます。
  - (1) 参考資料は入力した情報を補足したり、その内容をアピールしたりするためのものです。
  - (2) 参考資料の添付は任意です。
  - (3) 参考資料は調査書などの書類と一緒に大学に郵送してください。出願サイトから提出することはできません。
  - (4) 参考資料は原本でもコピーでも構いません。ただし、返還は行いません。
  - (5) 原則、参考資料は紙媒体で提出してください。大きさはA4(片面)とします。A3(片面)の場合は二つ折としてください。枚数や点数の制限はありません。
  - (6) 紙以外の参考資料を必要とする場合は、大学から指示をすることがあります。

## B 課題研究

「課題研究」について入力します。「課題研究」とは、個人又はグループで、関心のある事柄について計画的に学習を深めたり、疑問を解明したりしようとするものです。多くの場合、その成果をレポート等にまとめます。

- 課題研究のテーマ（題名）を入力してください。（100字以内）
- このテーマを選んだのはなぜですか。  
【選択：もともと関心があった。授業・教科書・書籍等で関心を持った。卒業生(先輩)のテーマを引き継いだ。先生や他の生徒等から提案された。その他（100字以内）】
- この課題研究の概要について簡潔に述べてください。（300字以内）
- この課題研究はどれに該当しますか。  
【選択：私を含む5人以上のグループで行った。私を含む2～4人のグループで行った。単独で行った。】
- この課題研究を行った期間はどのくらいですか。成果をまとめるために要した期間も含めてください。  
【選択：2年以上、1年以上2年未満、6ヵ月以上1年未満、3ヵ月以上6ヵ月未満、3ヵ月未満】
- この課題研究に関して、補足があれば自由に述べてください。授与された賞、グループ研究におけるあなたの役割、感想などを入力できます。本欄の回答は必須ではありません。（300字以内）
- この課題研究に関する問合せ先（指導教員名）。この課題研究について大学から問合せを行うことがあります。指導教員が在籍(出身)校の先生でない場合は、その先生の所属も入力してください。
- この課題研究について参考資料を添付しますか。【選択：はい、いいえ】  
「はい」の場合、何を添付しますか。

### 【注意事項】

- 1 「課題研究の概要」及び「補足」としてそれぞれ300字まで入力できます。これらは上限であり、無理に300字に近づける必要はありません。
- 2 複数の課題研究を行った人は、あなたが最も重要だと思う1件について、入力してください。
- 3 次の要領で参考資料を添えることができます。
  - (1) 参考資料の添付は任意です。
  - (2) 参考資料は調査書などの書類と一緒に大学に郵送してください。出願サイトから提出することはできません。
  - (3) 参考資料は原本でもコピーでも構いません。ただし、返還は行いません。
  - (4) 原則、参考資料は紙媒体で提出してください。大きさはA4(片面)とします。A3(片面)の場合は二つ折としてください。枚数や点数の制限はありません。
  - (5) 紙以外の参考資料を必要とする場合は、大学から指示をすることがあります。

## C 資格・検定等

取得した資格、合格した検定、英語等の試験成績(スコア)等について入力します。「A 意欲的に取り組んだ活動」や「B 課題研究」では入力できなかったコンテスト等での受賞歴などについても入力できます。取得等の時期は限定しません。

- 英語に関する資格検定  
試験名【選択：Cambridge English, リンガスキル(Linguaskill), 英検(実用英語技能検定), GTEC(検定実施・検定版), GTEC(通常実施・アセスメント版), GTEC CBT, IELTS, TEAP, TEAP CBT, TOEFL iBT, TOEFL ITP, TOEFL Junior, TOEIC(Listening & Reading Test), TOEIC(Speaking & Writing Test), TOEIC(Speaking Test), TOEIC Bridge Test, TOEIC IP(団体特別受験制度), その他】  
種類・スコア等, 合格した級, 取得等の年月
- 英語以外に関する資格・検定等  
資格・検定・コンテスト等の名称, 級・スコア・賞等, 取得等の年月

### 【注意事項】

- 1 記載できる件数は、英語に関するものは3件まで、英語以外に関するものは10件までできます。
- 2 合格証書や認定書等の証明できる書類が手元がない場合は入力してはいけません。
- 3 「資格・検定・コンテスト等の名称」は、合格証書や認定書等にかかれている正式なものを入力してください。
- 4 「取得等の年月」は、原則として合格証書や認定書等に即して入力してください。
- 5 合格証書、認定書、スコアシートなどを入学願書等と一緒に大学に郵送してください。出願システムから提出することはできません。返還しませんので、コピーでも差し支えありません。ただし、大学から求められた場合には原本を提示してください。例えば、面接試験を受ける際に原本を持参するよう連絡することがあります。